

# 林業 おおさき

No.53

令和7年7月1日

## 目次

P 2 ■次世代につなぐ、個性ある森づくりを  
■ひとりごと

P 3 ■第27回総代会を開催、功労者の表彰  
■表紙担当インタビュー  
■令和6年度損益計算書

P 4 ■職員募集  
■運営機構図

P 5 ■新入職員の紹介

P 6 ■令和7年度損益計画  
■よくお問合せいただくご質問  
■木材市況  
■組合員の皆様へのお願い

<表紙写真> 今野耕一（大崎森林組合歴50年）



# 次世代につなぐ、個性ある森づくりを

代表理事組合長  
古内 公雄

「林業おおさき」53号を発刊するに際しごあいさつを申し上げます。

早いもので、令和2年11月19日に就任させていただいてから4年8ヶ月という歳月が経過いたしました。

令和2年は、当時横浜港に停泊していたクルーズ船の乗客の中から「コロナ」が発生し、全国的に小中学校は休校等、私達がかつて経験したことのない異常な事態にとまどうのみでありました。国内の景気は冷え、経済は下降するのみで当然ながら私達が頼りとする住宅産業も低迷し、そのあおりは供給側としても大きなダメージであり流通の場にも大きな変化が生じ、八方塞がりの状況下、令和5年の当初から短期的ではありませんが材価は上昇を続けました。

いわゆる「ウッドショック」と言われ短い期間ではありましたが材価の高騰を肌で感じましたが、期待値とは違い長くは続きませんでした。さらにかつて経験したことのない

当組合管内の産材を中国それにベトナムに輸出するという事態に直面し、地域からも1200mという数字を気仙沼港から県内の森林組合と共同で海外への販売ということを体験いたしました。

平成10年9月1日、加美郡森林組合、岩出山町森林組合、鳴子町森林組合、それに大崎東部森林組合の4組合が合併し、他に先駆けて新生「大崎森林組合」がスタートしました。

合併時の目的等を紐解いて見ますと、流滅林業の中核的な役割を担う組織・経営基礎の確立強化、さらには組合員の社会的、経済的な地位向上と地域産業の振興発展に寄与するとあります。以上の目的を樹立して新たな船出から4半世紀という時間が過ぎた昨今、日本を始め世界的に林業を取り巻く環境は一変しております。

当管内においても地域の過疎化、高齢化率は40%を越える地区も最近出始めており、



同様の地区は日を追うごとに増えています。

さらにこれら要因に追いつちをかけているのが少子化による後継者不足であり、地域の中核都市に人口が集中し、職場を求めて生家には戻らず故郷を離れ新しい家庭を築いているのが現実でもあります。当管内においても本来は森と共に生活の基礎を作ってきた地域は限界集落という現実の中、先祖伝来受け継いできた森林、生活の場であった裏山まで処分したいとの相談が

年に十数件もあります。

このような中で手薄になった森林の管理を目的としてスタートした森林経営管理法。中身は市町村への管理権の集積であり、この法の趣旨に沿って放棄されてきた「森を若返らせる」を合言葉に森林組合そのものが合併時の目的を大きく変更する時にきており役員、共々更なる研鑽を積み込むことが求められている。昨年からスタートした森林税の使途も踏まえて。

## きみおのひとりごと

60年位前の話である。高校1年から2年に進級する春休み、毎年学校は林業の体験実習で岩手県南の林家へ2週間の実習に送り出していた。その林家の所有面積は総じて500haの大面積所有者。

実習の内容は「枝打」作業であった。独自の木登器を使用し腰なわを付け木に登り「力枝」を越える高さまでの枝打。

最初の日は高さで目がくらみ一日5本程度。ところが慣れるとは恐ろしいもので終盤には50本もこなすことができた。現在もその林は90年を超えて伐採されずに残っている。使用した木登器は現在の私の手元にある。歴史が詰まっている。

枝打という文字が消えた林業。良質材を求めない現在の住宅産業、若齢材での利用だけでは材価が上向きにならないのは当然。

## 第27回総代会を開催

令和7年3月26日、大崎市岩出山公民館（スコレハウス）にて、第26回通常総代会が開催されました。

総代現在数196名中、152名（本人出席75名・委任状3名・議決権行使書73名）にご出席いただきました。議長に涌谷町の氏家氏を選任し議事に入り、提出した全議案10案件は、いずれも原案通り可決されました。ご出席いただいた総代の皆様、関係機関の皆様、誠にありがとうございました。

### 功労者の表彰

長年森林組合に貢献された方々に感謝状が贈られました。  
長い間ありがとうございました。

（敬称略）

#### 推進委員

佐藤 永幸（加美町小野田）  
高橋 繁俊（大崎市鳴子温泉）

## まだまだ林業、現役です



今回、林業おおさき53号の表紙を務めさせていただきました、今野耕一です。大崎森林組合歴50年、いまも現役で林産事業や現場の技術職員への指導はもちろん、重機に乗って作業も行っています。与えられた仕事をひたすら頑張ってきたのですが、ここまで大きなきがもなくてやってこられて良かったと思っています。最近山に登り降りもしんどいと思う時もありますが、まだ少し組合でお世話になります。組合員の皆様、関係者の皆様よろしくお願いいたします。

## 令和6年度 損益計算書

自 令和6年1月1日  
至 令和6年12月31日  
（単位：円）

### 損益計算書

### 損益計算書の明細

科 目	金 額	部 門	費 用	金 額	収 益	金 額	損 益
<b>I 事業総損益</b>							
1. 事業総収益	418,582,596	指 導	指導費	1,284,363	賦課金	0	
2. 事業総費用	317,025,925		情報費	550,637	指導補助金	0	
事業総利益	101,556,671		計	1,835,000	計	0	
<b>II 事業損益</b>							
1. 人 件 費	54,114,106	販 売	販売品売上原価	4,223,670	販売手数料	425,429	
2. 旅費交通費	782,047		林産品売上原価	64,830,862	林産手数料	2,152,261	
3. 事 務 費	1,280,583		販売雑費	11,253,113	販売品売上	5,270,416	
4. 業 務 費	1,896,205		請負林産原価	73,304,480	林産品売上	82,173,995	
5. 諸税負担金	2,035,886		計	153,612,125	請負林産収入	135,302,119	
6. 施 設 費	18,529,223	加 工	加工品売上原価	3,567,722	販売雑収入	2,913,373	74,625,468
7. 雑 費	488,386		計	3,567,722	加工品売上	61,500	
事業管理費計	79,126,436				加工雑収入	0	
事業利益	22,430,235				計	61,500	△3,506,222
<b>III 事業外損益</b>							
1. 事業外収益	3,583,191	森 林 整 備	森林整備費	51,171,390	森林整備収入	73,807,737	
2. 事業外費用	1,874,944		作業道工事費	4,920,985	森林整備手数料	112,800	
事業外損益	1,708,247		計	56,092,375	作業道工事収入	6,020,985	
経常利益	24,138,482				計	79,941,522	23,849,147
<b>IV 特別損益</b>							
1. 特別利益	2,509,643	森 林 利 用	調査費	26,926,948	調査収入	38,387,577	
2. 特別損失	72,800		利用施設維持費	43,894,910	利用料	34,575,258	
特別損益	2,436,843		病虫害防除費	819,516	病虫害防除収入	1,910,000	
税引前当期純利益	26,575,325		利用雑費	9,380,773	造林補助金取扱手数料	1,717,475	
法人税及び住民税額	7,000,000		委託管理費	3,058,151	委託管理収入	4,885,594	
当期純利益	19,575,325		汚染ほだ木等撤去集積事業費	13,465,482	利用雑収入	2,169,198	
前期繰越剰余金	3,804,378		計	97,545,780	汚染ほだ木等撤去集積事業収入	21,117,000	
当期末処分剰余金	23,379,703				森林保険手数料	260,925	
<b>剰余金処分額</b>					計	105,023,027	
当期末処分剰余金	23,379,703	物 購 買 事 業	事業物資売上原価	4,335,952	事業物資売上	5,300,054	
法定準備金	8,000,000		事業物資購買雑費	22,600	事業物資雑収入	1,800	
任意積立金		物 購 買 生 活	計	4,358,552	計	5,301,854	943,302
損失補填積立金	6,000,000		生活物資売上原価	14,371	生活物資売上	17,100	2,729
施設設備等拡張積立金	6,000,000		生活物資購買雑費	0	生活物資雑収入	0	
次期繰越剰余金	3,379,703		計	14,371	計	17,100	
		合 計		317,025,925	合 計	418,582,596	101,556,671

ご連絡は総務課長  
ゆさ  
遊佐まで！  
お待ちしております



# 技術職員を大募集中!!

- 仕事内容** 森林伐採・刈払など現場作業
- 応募資格** 林業に意欲がある方
- 給 与** 基本給 179,300円～194,010円
- 賞 与** 年2回あり 前年度実績あり

Check

ホームページに詳しい求人内容記載しております！  
また技術職員のインタビューも掲載予定ですので、  
ぜひご覧ください！



## 運 営 機 構 図





# 新 入 職 員 の 紹 介

## 新卒採用



業務課 技師 **佐 藤 大 介**

主に現場に行って現場作業の写真を撮る仕事や、測量などの作業をおこなっています。また、QGISというアプリで地図を作成・分析・編集などを行っています。また、グーグルマップと衛星写真を合わせて周囲の状況がわかるようにする作業や、特定の場所を印刷するときはG空間情報センターで地図情報を入れてそこから編集して地番や座標を入れて印刷する作業をしています。現場志望でもあるので、今後は色々な講習に行き、刈払機やチェーンソー、重機などの資格を取って、刈払や木の伐採、木の積込などにも挑戦していきたいです。まだ1つの作業を覚えるのに時間がかかりますが、役に立てるように頑張っていきます。よろしくお願いいたします。

## 新卒採用

業務課 技師 **森 谷 心 咲**

主に事業関係の書類作成をおこなっています。今年から新社会人になり、身の回りを取り巻く環境が新鮮で毎日が学びの連続です。経験が浅く、知識不足ではありますが、お客様からお問合せいただく伐採のご相談やご不明な点に少しでもお力添えができるよう、取り組んでいきます。事務所で業務が多いため、現場に直接携わることは少ないですが、森林や林業に関する講習やイベントなどに参加して知識や経験を積み、たくさんの人やモノ、木と関わりながら森と共に成長していきたいです。1日でも早く仕事に慣れ、お役に立てるよう精進してまいりますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



## キャリア採用



業務課 技師 **加 藤 康 弘**

主に森林経営管理意向調査と測量の仕事を担当しています。山の所有者さんの中には、家から遠い、相続したものどこにあるのかわからないなど、様々な理由で、身が持っている山の状況を知らない人が多くいらっしゃいます。そんな所有者さんに現在の山の状況を伝えて、今後の森林経営のプランを提案するのが私の仕事です。一言にスギの木と言っても、季節の移り変わりや天気、時間帯によって、彼らはさまざまな表情を見せ、一つたりとも同じものは存在しません。そんなスギたちの様子を写真、位置図、データなどを使い所有者さんに説明する資料を作るのですが、いかに伝えたいことが伝わる資料にするのかを意識して取り組んでいます。山の場所を一つ一つ特定して、写真撮影をし、標本調査をするという地道で時間のかかる仕事ですが、愚直に進んでまいります。



**Q** 森林や自宅の木を伐採したいのですが可能ですか？

**A** 可能なのですが、現在、ご自宅の木（居久根）や山林の伐採等、多数のお申し込みをいただいている状況です。そのため1年から2年ほどお待ちいただく場合がございます。強風で倒木の可能性があるもの等緊急を要するものは早めに対応させていただける可能性がございます。一度お電話にてご相談ください。

**Q** 自分の山の場所がわからないのですが、何か方法はありますか？

**A** 5月に役場から届く課税明細書に記載してある森林の住所などを確認して、法務局で公図を取って確認していただけます。境界線などを詳しく証明したい場合は、土地家屋調査士に依頼する方法もございます。

**宮城県森林組合連合会 木材市況 5月**

	樹 種	材 長	径 級	高 値	中 値
大 衡	ス ギ	3.00m	20～32cm	—	12,000
		4.00m	10～13直曲	—	9,100
			14～18直曲	—	9,100
			20～22cm	—	11,000
			24～34cm	13,500	13,000
			36～	15,200	13,000
			大曲り	8,500	7,500
	ヒノキ	2.00m	20～32cm	—	14,500
		4.00m	18～30cm	—	20,000
	備 考	開催日		12日	
		出品量		443m <sup>3</sup>	
		販売量		415m <sup>3</sup>	
		販売率		93%	
	広 葉 樹 販売実績	サ ク ラ	1.80m—56cm	38,000円/m <sup>3</sup>	
		オニグルミ	2.20m—42cm	33,300円/m <sup>3</sup>	

**令和7年度 損益計画**

科 目	金 額
<b>I 事業総損益</b>	
1. 事業総収益	411,470,000
販 売	241,780,000
加 工	2,880,000
森林整備	166,810,000
2. 事業総費用	317,172,000
指 導	1,840,000
販 売	177,350,000
加 工	2,800,000
森林整備	135,182,000
事業総利益	94,298,000
<b>II 事業損益</b>	
1. 人 件 費	61,371,000
2. 旅費交通費	1,000,000
3. 事 務 費	2,500,000
4. 業 務 費	2,730,000
5. 諸税負担金	2,500,000
6. 施 設 費	18,187,767
7. 雑 費	700,000
事業管理費計	88,988,767
事業利益	5,309,233
<b>III 事業外損益</b>	
1. 事業外利益	7,165,000
2. 事業外費用	150,000
事業外損益	7,015,000
経 常 利 益	12,324,233
<b>IV 特別利益</b>	
1. 特 別 利 益	5,000
2. 特 別 損 失	0
特 別 損 益	5,000
税引前当期利益	12,329,233
法人税及び住民税	2,200,000
当 期 剰 余 金	10,129,233
前期繰越剰余金	3,379,703
当期末処分剰余金	13,508,936

**【発行：大崎森林組合】**

宮城県大崎市岩出山下野目字長田129-1

TEL：0229-72-1412

FAX：0229-72-3412

HP：https://www.oosaki-s.com/

**組合員の皆様へのお願い**

下記の事象が生じた場合には組合員資格に関する手続きが必要になります。該当される方は当組合までご連絡ください。ご協力をお願いいたします。

**1. 名義人死亡 2. 共有林の代表者の変更 3. 住所変更**